

「越谷市立小中一貫校整備PFI事業に係る特定事業契約の締結について」市議会で可決されました

令和5年9月定例会市議会において、市長提出第74号議案「越谷市立小中一貫校整備PFI事業に係る特定事業契約の締結について」賛成多数により可決されました。これにより事業者との契約が成立しましたのでお知らせします。審議結果についての詳細は、越谷市ホームページをご覧ください。

〈これまでの経過〉

令和4年12月23日	入札公告
令和5年6月23日	落札者の決定の公表
7月28日	基本協定書の締結
7月31日	客観的評価結果・審査講評公表
8月9日	仮事業契約の締結
9月26日	事業契約の締結※市議会の議決



こちらの二次元コードから市議会における審議結果の詳細をご覧ください。

[越谷市議会トップページ](#) > [定例会・臨時会](#)
> [議案・議決](#) > [会議の結果](#)
> [令和5年9月定例会 会議の結果](#)

越谷市立小中一貫校整備PFI事業に係る設計・建設説明会を開催します

令和5年9月定例会市議会において、事業契約の締結について可決されたことを踏まえ、設計・建設に関する説明会を開催します。建物や計画の概要について皆様にお伝えします。

蒲生小学校・南中学校新校舎建設に関する説明

日時 ①令和5年11月11日（土）14:00～15:00
②令和5年11月16日（木）18:30～19:30
※両日とも、同様の内容となります。

会場 蒲生小学校 北体育館

川柳小学校高学年棟新校舎建設に関する説明

日時 ①令和5年11月18日（土）16:00～17:00
②令和5年11月22日（水）18:30～19:30
※両日とも、同様の内容となります。

会場 川柳小学校 体育館

〈説明会の内容〉

- ・事業者の決定について
- ・設計・建設スケジュール等について
- ・PFI事業概要について

※工事に関する詳細につきましては、建設工事及び解体工事着手前に別途、説明会を開催いたします。



開催案内は別途ホームページ等でもお知らせします。

- ・参加される場合は、上履きを御持参ください。
- ・駐車場はございませんので、お車での御来校はお控えいただきますようお願いいたします。

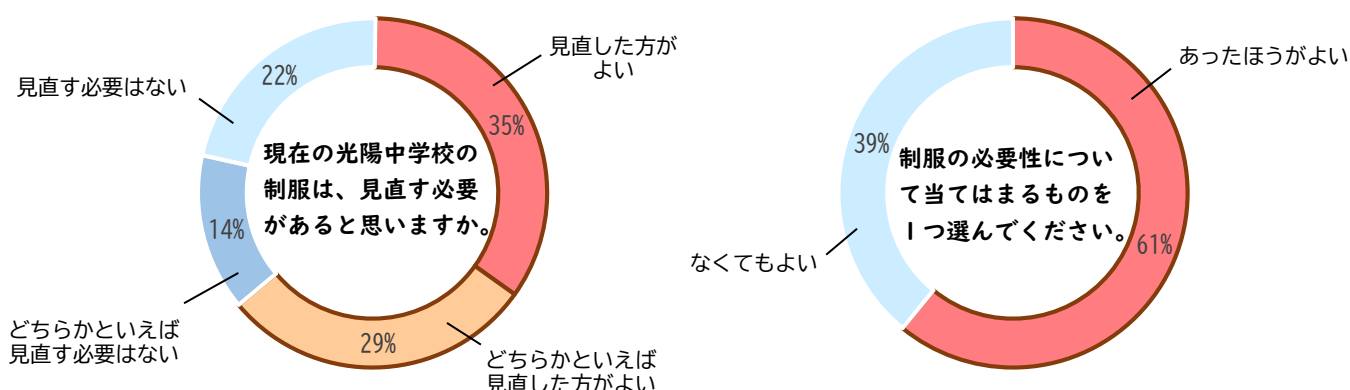
中学校の制服についてのアンケート調査を実施しました

(仮称)川柳中学校や光陽中学校に関連して、中学校の制服の在り方について検討するにあたり、令和5年9月12日(火)～22日(金)の期間で、川柳小・明正小の3～6年生の児童とその保護者、光陽中の1～3年生の生徒とその保護者を対象に全8問からなるアンケート調査を実施しました。集計結果の詳細は越谷市ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

＼ HPIはこちら ＼



〈アンケート結果抜粋〉



令和5年度第2回(仮称)川柳学園・明正学園地域準備会を開催しました

令和5年9月27日(水)、令和5年度第2回(仮称)川柳学園・明正学園地域準備会を開催しました。第1回地域準備会での議論を踏まえ、小中一貫校の整備に関する共通理解を図ると共に、小中一貫校の総称の在り方や公募の方法等について協議を行いました。

◆◆◆ 令和5年度第2回(仮称)川柳学園・明正学園地域準備会での協議事項等 ◆◆◆

・越谷市における小中一貫校の整備に関する内容の整理

学年代階における教育的区切りと、低・中学年と高学年が分離することによる施設形態的な区切りが合致する(仮称)川柳学園を“4-3-2制の小中一貫教育”の実践モデル校としつつ、様々な教育効果の高い取組等を(仮称)蒲生学園・明正学園においても実践していくことについて共通理解。

・令和9年度新設中学校開校に向けた設置部活動に係るアンケート調査結果等の公表について

アンケート結果の公表は令和5年12月下旬、設置部活動の公表は令和6年3月下旬を予定。

・小中一貫校の総称等について(再考)

①小中一貫校としての名称を「越谷●●学園」とすることとし、●●にあたる部分については、地域や保護者の方々、児童・生徒等多くの方にご意見を頂きながら決定する。決定の方法は、次回の地域準備会にて協議を行う。また、小中一貫校の学校間の総合調整を担う校長を「統括校長」とする。

②一貫した特色ある教育活動の実践、児童生徒同士・教員同士の交流や地域の方々とのつながりを通して、越谷市初の小中一貫校の9年間の学びを共に創っていく。

③公募により決定した総称の使い方(行事や学用品等)については、学校及び地域・保護者の方で協議し決めていく。

・中学校の制服についてのアンケート調査結果について

全体で6割以上が、光陽中の制服見直し・中学校の制服について“必要”とする回答結果。今後ホームページ等でも公表していく。

地域準備会における主な質問や意見（▽：構成員 ▼：事務局）

▽小中一貫校の総称について、“越谷●●学園”とするとのことだが、“越谷”と付けない方が良いのでは。

▼当初は、“●●学園”とすることを考えていたが、春日部市で義務教育学校の設立に際し名称を決定・公表した後、既に使われていることが発覚し変更した経緯がある。不正競争防止法等の観点からも、固有の地名である“越谷”を入れることとした。

▽小中一貫校の総称の選定に児童・生徒は加わらないのか。

▼最終候補案について、「投票」してもらおう形で、参加してもらおうことを考えている。

～地域準備会で紹介された各校の取り組み～

光陽中学校

今年度光陽中ブロック（川柳小・明正小・光陽中）で小中一貫教育の市から委嘱を受けた研究発表があります。小中一貫校としての足掛かりの部分であり、3校で準備を進めているところです。

また、小中一貫校の開校や、光陽中が分離することについて、中学生は知らない子もいたため、資料を作成し、全校生徒への説明を行いました。学区改編により住んでいる地域の学校が変わっても、自分たちの母校は変わらないので、誇りを持って、将来の後輩たちのために考えてみてほしいという趣旨で制服のアンケートに取り組んでもらいました。より一層、学園構想について周知を図らなければいけないと感じたところです。

川柳小学校

9年間を見通した教育活動や総合的な学習の時間を核とした教育活動を進めています。

3年生では、地域について学ぶ中で、夏祭りの盆踊りについて取り上げる子がいました。それが10月の運動会（スポーツフェスティバル）で、越谷音頭をやるきっかけとなり、川柳地区の婦人会の方々にお出でいただき、越谷音頭をご指導いただきました。子どもたちの学びが繋がっていくことの良さを実感したところです。

また、5年生では、“世界に目を向けよう”という部分で、現在の6年生が5年生の時に、アメリカのメリーランド州の子達と交流したので、5年生の子が今後メリーランドとの交流をさらに深められるよう検討しています。

明正小学校

外国語活動に引き続き力を入れています。本校の外国語専科の教員が講師となり、夏休みに研修を行いました。英語の話す・聞くという力を効果的に習得させるために、教員が一生懸命学び、全ての教員が楽しく英語の授業ができるように取り組んでいるところです。

また、総合的な学習の時間では、環境教育を中心テーマとして取り組んでいます。2学期は、5年生が“守ろう越谷の豊かな自然”というテーマで、大相模調節池周辺の自然や生物について調べ、自分たちの生活や環境に与える影響等の学習を始めました。ゲストティーチャーとして、越谷市から環境政策課の方やNPO法人の方をお呼びしながら、興味を持ち、発想が広がっていくことを大切にしていきたいと考えています。

また、3年生は“わくわく越谷調べ隊”ということで社会科と関連づけながら、越谷市の特産物を調べる取り組みをしています。教科横断的な学びを大切にしていきたいと思っています。

2年生 英語の授業の様子 自己紹介や数字について楽しく学習しました。



5年生 総合的な学習の時間の様子





明正小・光陽中からなる 小中一貫校の総称を募集します!!



令和9年4月の開校に向けて、越谷市初の小中一貫校となる、(仮称)明正学園の整備を進めているところです。現在、仮の名前となっている小中一貫校の総称について、広く公募を行い正式に決定していきます。

関係小中学校の児童・生徒や保護者・地域の方々と共に考えながら、越谷市初の小中一貫校を象徴する、親しみやすい総称について、たくさんの応募をお待ちしています。

◆ 募集内容 ◆

令和9年4月に開校を予定している「明正小学校」「光陽中学校」からなる小中一貫校の総称とその総称に込めた想い

◆ 募集期間 ◆

令和5年11月1日(水)～11月30日(木)

◆ 応募資格 ◆

越谷市内にお住まいの方、お勤めの方
明正小学校・光陽中学校の児童生徒、その保護者
上記学校の卒業生

◆ 応募条件 ◆

- ・総称は「越谷●●学園」とする(「●●」にあたる部分を募集します)
- ・応募は一人につき、1点の応募とすること
※一人による複数応募は無効とします
- ・漢字、ひらがな、カタカナとすること(併用可、漢字は常用漢字)
- ・文字数に制限はありませんが、極端に長い総称としないこと

◆ 応募方法 ◆

- ①越谷市電子申請・届出サービスによる応募
- ②応募用紙に必要事項を記入の上、市内各地区センター及び南部出張所、北部出張所に設置の「小中一貫校の総称 応募用紙回収箱」へ投函
- ③応募用紙に必要事項を記入の上、越谷市教育委員会学務課小中一貫校整備室へ郵送または持参
※応募用紙は、市内各地区センター及び南部出張所、北部出張所に備え付けまたは、越谷市ホームページよりダウンロード可能

◆ 選定基準 ◆

親しみやすく、わかりやすい総称であること

川柳小学校と(仮称)川柳中学校からなる小中一貫校の総称については、中学校名が決定した後、改めて募集します。
(令和6年度実施予定)

※関係小中学校児童・生徒とその保護者の方へは、別途応募に関する通知を、学校を通してお送りします。



応募の詳細や申請フォームについては、越谷市ホームページをご覧ください。

越谷市ホームページトップページ >
子育て・学び > 教育 > 小中一貫校
> お知らせ(保護者・地域の方へ)

本紙の他に越谷市公式ホームページやX(旧Twitter)もぜひご覧ください



越谷市ホームページトップページ
> 子育て・学び > 教育
> 小中一貫校

小中一貫校だよりの
カラー版を掲載しています



<https://www.city.koshigaya.saitama.jp>



@koshi_ikkan

越谷市教育委員会
学務課小中一貫校整備室



https://twitter.com/koshi_ikkan